



ENVE Composites, LLC
Ogden, UT 84404, USA

ENVE® Thru Axle CX Fork Installation 取付方法

必要なツール

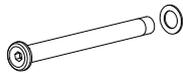
- 4 / 5 / 6 mm 六角レンチ -絶縁テープ
- 留継ブロックまたはステアリングコラム切断ガイド - 合成グリス
- 細かめの弓ノコ (32 TPI以上)
- 細かめの紙ヤスリ (100番手以上)
- レース取付ツール

付属するハードウェア

1 x ブレーキホースクランプ:



1 x 12mm アクスルとワッシャー:



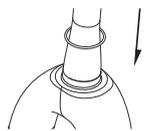
1 x コンプレッションプラグ:



ステアリングコラムを測定し、切断

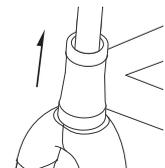
Step 1 :

ロワークワウンレースをステアリングコラム最下部に取り付けます。クラウンレースを固定する際、フォークを手で押さえてクラウンレース取付ツールを使い、フォークのドロップアウトが損傷しないようにします。



Step 2 :

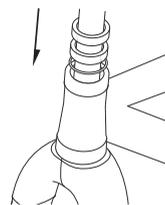
ステアリングコラムがヘッドセットにしっかり固定されるまで、ヘッドチューブに通します。



Step 3 :

アッパークラウンレースと好みの高さのスペーサーをステアリングコラムに取り付けます。

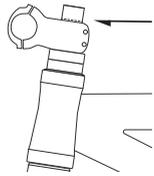
注意: スペーサーの最大高は30mmです。



Step 4 :

ステムをステアリングコラムに通したスペーサーの上に取り付けますが、この時点ではまだボルトを締め付けしないでください。ステム真上のステアリングコラムに鉛筆で切断位置の印をつけます。

注意: 実際に切断するのは、この印の2mm下です。



Step 5 :

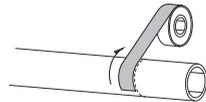
ステム、スペーサー、アッパークラウンレースを外して、フォークをフレームから取り外します。

ステアリングコラムの切断

Step 1 :

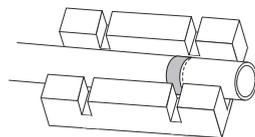
先ほどステアリングコラム付けた印の2mm下に、絶縁テープを巻きます。

注意: このテープは、カーボンコラムの切断中に繊維が解けて、ヘッドセットに取り付ける際に損傷を防ぐためのものです。



Step 2:

ステアリングコラムに切断ガイドか留継ブロックを取り付け、細かめの弓ノコを均一に動かして切断します。切断し終わったら、絶縁テープを剥がします。



Step 3:

切断面を100番手の紙ヤスリで軽くヤスリがけし、飛び出ている繊維を取り除きます。切断面が滑らかになれば完成です。

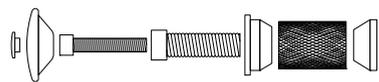
Step 4:

フォークをヘッドチューブに再度取り付けます。アッパークラウンレースとスペーサーのみを所定の位置に取り付けます。

ENVE コンプレッションプラグの取り付け

Step 1:

ENVE コンプレッションプラグは、まず分解してから取り付けます。全ての部品を分解してください。



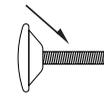
A: トップキャップボルトとトップキャップを取り外します

B: コンプレッションアセンブリーを分解します。
ローワーウェッジ、アッパーウェッジ、コンプレッションボルトを分解します。

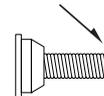
Step 2:

以下の部位に合成グリスを薄く塗布します:

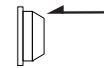
A : トップキャップボルトのネジ山



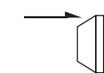
B: コンプレッションボルトのネジ山



C: アッパーウェッジの斜めの面



D: ローワーウェッジの斜めの面

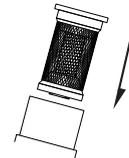


注意: ローレットスリーブにはグリスを塗布しないでください。

ローレット加工のアルミスリーブにグリスを塗布してしまうと、プラグを確実に固定できなくなります。

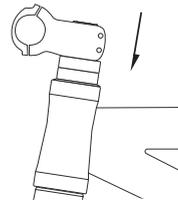
Step 3:

トップキャップボルト以外のコンプレッションアセンブリーを組み立てます。コンプレッションボルトを締め、プラグがステアリングコラム内に押し込まれるのではなく、ステムの真上に軽く押し付けられるようにします。ステアリングコラムに取り付けたら、コンプレッションボルトを8Nmで締め付けます。



Step 4:

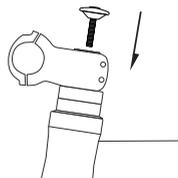
ステムをステアリングコラムに通したスペーサーの上に取り付けます。ステムをステアリングコラムに仮付けし、ステムとホイールの向きを合わせます。



Step 5:

トップキャップボルトをトップキャップに通して取り付け、ヘッドセットに推奨通りのプリロードがかかるまでコンプレッションボルトを締め付けます。

注意: ステムとトップキャップの間に5mmのスペーサーを取り付け、ステムがステアリングコラムと確実に接するようにしてください。



Step 6:

ステムの向きを再確認したら、ステムブランドの指定トルク値に従い、ステムボルトを締め付けます。ラバーボルトキャブカバーをトップキャップボルトに被せます。

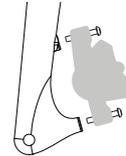
ポイント: ステムボルトを交互に徐々に締め付けることで、適切なトルクをかけられます。

ディスクブレーキの取り付け

Step 1:

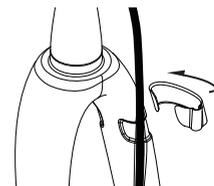
ディスクブレーキメーカーの指示に従い、ブレーキキャリパーを取り付けます。

注意: 最大ローター径は、アダプター込みで160mmです。



Step 2:

ケーブルクランプをブレーキラインに通し、クランプをフォークに巻きつけて固定します。



ホイールの取り付け

ホイールをフォークのドロップアウトに、ディスクブレーキローターをブレーキキャリパーに通して取り付けます。アクスルをドロップアウトとハブに通し、6mmの六角レンチを使って8Nmで締め付けます。ボルトの頭は、ドライブ側から締め付けてください。

注意: アクスルのネジ山にグリスを塗布しないでください。